

## イベントレポート

## 「ぎふスポーツフェア2016」



報告者 橋本 八州馬

日時 西暦2016年 5月 5日 10時から  
西暦2016年 5月 5日 12時まで

場所 ぎふメモリアルセンター

天気 快晴、やや風があつて爽やかだった。

参加人数 のべ37人

スタッフ名 大場、中田(茂)、中田(啓) 後藤、豊田、長谷川、山田、牧ケ

野、徳村、林、志方、長谷川(啓)、近藤(憲)、橋本、

イベント内容

初心者向け F コース (9個、1. 2km)

経験者向け A コース (15個、2. 3km)

参加者の状況

- ・ 会場はゲートボールとテニスが行われていたが、人通りは少なかった。いつもなら通りがかった人に呼びかけてその場で参加してもらう人が多いのだが、今回は最初からオリエンテーリングが目的で会場へ来た人がほとんどだった。
- ・ 常連から初めて参加する人まで幅広い参加者があった。奈良県、滋賀県からの参加もあった。
- ・ 情報は、[orienteering.com](http://orienteering.com) から仕入れたという人がほとんどであった。中には、地図の読み方を知りたくてネットを検索していたら [orienteering.com](http://orienteering.com) に行き着いたと言っていた人もいた。[orienteering.com](http://orienteering.com) さまざま、木村さんさままである。
- ・ 参加費無料がとてうれしいという人がいた。たしかに！！
- ・ どの参加者も楽しそうな表情であった。子どもたちもゴールした後も元気で疲れた表情はなく楽しめたようだ。コース距離、難易度は適切であったのではないかな。
- ・ 経験者は、簡単なようでトリッキーな部分もあり楽しかったという声があった。サンサンデッキがあることを生かしたコースが組まれていた。この点はメモリアルの特徴として今後も生かしていける。
- ・ 経験者が初めての仲間をさそって参加してくださった。走るのは初心者だけでチャレンジしてみえた。初心者だけだと敷居が高いけど最初是一緒についていろいろ要領をサポートしてあげると初心者も参加しやすいのだろう。近県で初心者向けの大会が行われる時等初心者向けツアーを企画するなんてアイデアはどうだろうか。
- ・ 誘われて滋賀から参加した方は、「楽しかった森の中をイメージしていたが、全然違った。楽しかった。コンパスを操作するがとてもおもしろかった。」と言ってみえた。安心して楽しめるメモリアル、そこそこ楽しめるメモリアル、実は奥深いメモリアルである。
- ・ スタッフも多く、手慣れたメンバーなので準備は手際よくできた。
- ・ 天気も良く、全体に会場がすいていたので混乱や事故は無かった。

反省点

- ・ 初心者(短コース)と経験者(長コース)の前半を重ねる方法は、コントロール設置数が少なくすむ、コントロール記号とコントロール番号が初心者の最終を除いて一致するので、説明が楽ではあるが、今回のように長いコースの地図を1種類だけ用意して、初心者用も兼ねる場合、不要な位置説明や、チェック欄を手作業で消すのに手間がかかる。しかし、別々に印刷するとロスが多くなるので、今後は最初から全体の3割程度をショートコースの地図を用意しておき、残りはロングのコースを準備する。ショートが足りなくなったら、手作業で、ロングの地図を手作業で修正するようにすれば、手間も少なく、ロスも少なくなるのではないだろうか。
- ・ 今日のように混雑しない日に、競技者向けのスプリント競技をやれば、けっこう満足してもらえる大会ができるのではないだろうか。

